



# 12月定例市議会報告



## 議案4件と決算認定に反対

12月19日(木)12月定例市議会が終りました。

日本共産党市会議員団は、市長から提案された20件の議案のうち、問題のある4件について反対、森下正子議員が反対討論を行いました。

一般会計補正予算については、市営住宅を民間業者

ービスへの影響などがあることから問題です。

住宅を民間業者に管理させることについて、市の主体性を放棄するものであり、

2つの意見書を決議。過労死防止と肝臓医療費助成

2月定例市議会では、日本共産党も提出者に加わり、全員賛成で2つの国への意見書を決議しました。

1つは、「過労死防止基本法の制定を求める意見書

水道決算の認定については、南畑さち代議員が一般・特別会計決算の認定については、松坂みち子議員が反対討論をしました。

性肝炎患者に対する医療費助成の拡充を求める意見書です。全国B型肝炎訴訟大阪原告団と弁護団の要望を受けて、①ウイルス性肝硬変・肝がんに係る医療費助成制度を創設すること、②身体障害者福祉法上の肝疾患に係る障害認定の基準を緩和し、患者の実態に応じた障害者認定制度にすることを求めたものです。

## こころには日本共産党

改憲策動を許すな!

安倍首相は伊勢神宮で年頭記者会見を行い、憲法について「時代の変化をとらえ、解釈の変更や改正に向けて国民的議論をさらに深めていくべ

また」と述べ、改憲に取り組む執念を示しました。改憲に関し、首相は「中国、韓国を含む諸外国にも丁寧な説明していきたい」と表明。集団的自衛権の行使をはじめ、憲法の条破壊を志向した「積極的平和主義」についても「説明すれば必ず理解していただける」との考えを示しました。

安倍首相が進める「戦争をする国づくり」の策動は、近隣諸国の反発だけでなく、同盟国のアメリカにさえ懸念をなげいています。

明文改憲も解釈改憲も許さず、「戦争をする国づくり」を許さないことが、国際社会での日本の立場を果たす道です。

**日本共産党和歌山県委員会 事務所建設募金にご協力をお願いします**

現在の建物は1969年7月建築しましたが、老朽化が進み建て替えが必要があります。建設費用6000万円のうち募金に取り組んでいます。現在地にほぼ同じ大きさ(3階建)の建物になります。ひめだまたは県委員会(425-4111)にご連絡ください。

### 短歌 勝田 鉄也

真剣に働かざりし箔押の  
歯と共に衰えてゆく  
幾夜をば葉をのみて眠らむか  
たるむ心に厳しさを欠く